

株式会社ブリヂストン
グローバル広報オペレーション部門
東京都中央区京橋3丁目1番1号
〒104-8340
電話：03-6836-3333
FAX：03-6836-3184
<https://www.bridgestone.co.jp>

2026年3月19日

「なでしこ銘柄」と「健康経営優良法人 2026」（ホワイト500）に認定 多様な人財が輝き成長することを通じて、会社も成長していく

株式会社ブリヂストン（以下、ブリヂストン）は、「なでしこ銘柄」^{※1}に2年連続、9度目の選定、さらに「健康経営優良法人」（ホワイト500）^{※2}に4度目の認定を受けました。



ブリヂストンは、少子高齢化や労働人口の減少といった社会課題が深刻化する中、企業価値向上や持続的成長の源泉として「人的資本」に注目し、事業戦略と連動した人財戦略を推進しています。個人の成長を通じて会社が成長すること、会社の成長を通じて個人が成長することを大切にしています。社員一人ひとりが豊かで充実した人生を送ることなくして会社の持続的な成長はないと認識し、DE&I 推進や健康経営を含む人財投資に積極的に取り組むことで、企業価値向上と同時に多様な人財が輝くことを目指しています。

具体的な取り組みとして、性別を問わず誰もが育児休業を取得できる環境整備・育児と仕事の両立支援等、様々なライフステージに応じて誰もが自分らしく働き続けるための支援を強化しています。加えて、女性活躍推進のためのフェムテック・プログラム^{※3}の導入、意思決定の多様化に向けた女性リーダーの育成・登用に注力しており、2021年から役員がメンターとなり女性基幹職^{※4}登用候補者のキャリア形成をサポートする「役員メンター制度」を導入しています。これまで当制度参加者の半数以上が基幹職に登用されています。また、生産現場において、女性技能員の視点を生かし、労働負荷を低減し生産性を向上できる作業標準の改善を取り入れることにより、作業の安全性向上や、生産コストの最適化にも貢献しています^{※5}。

また、健康経営においては、Global CEO の森田 泰博を健康経営責任者とし、2026年3月に「ブリヂストン健康経営方針」^{※6}を改定するとともに、「健康経営戦略マップ」^{※7}を策定し、人財投資施策としての健康経営の考え方を明確化しています。取り組みの強化として、定期健康診断結果等に対してブリヂストン独自の基準となる「ハイリスク値」・「準ハイリスク値」を定め、数値基準と対象者への対応を全社標準化することで、医療機関への確実な受診をサポートし、従業員の健康状態の改善と安全に働けることを目指しています。また生活習慣病（糖尿病、高血圧、脂質異常症など）予防に向けて、各事業所と一体となって特定保健指導を強化し、その実施率を大幅に上昇させ、健康診断における血糖・血圧・脂質の数値を良化するなどの疾病予防につながる活動も推進しています。

ブリヂストンは、引き続き、多様な人財が働き成長することを通じて、個人の成長を通じた会社の成長を実現し、使命である「最高の品質で社会に貢献」の実現を目指していきます。

- ※1 「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する顕彰制度。「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介し、企業への投資促進、各社の取組加速化を狙ったものです。
- ※2 健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度。健康経営推進検討会（日本健康会議 健康経営・健康宣言 15万社WG 合同開催）において定められた評価基準に基づき、日本健康会議が「健康経営優良法人」を認定します。「大規模法人部門」の上位法人には「ホワイト 500」の冠が付加されます。
- ※3 女性(female)と技術(technology)を組み合わせた造語で、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決するサービス・プロダクトを指しています。
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2023042701.html>
- ※4 基幹職とは、ライン長（幹部層・管理層）、スペシャリスト、主査を指しています。
- ※5 タイヤ工場での女性活躍を起点とした事例
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2024103101.html>
- ※6 新・ブリヂストン健康経営方針：一人ひとりが挑戦し、成長するために、ブリヂストンは従業員が健康に、いきいきと働ける職場環境づくりと、心身の健康の維持・増進を推進します。これらの取組みにより、価値創造の好循環を生むとともに、個人の成功・自信の波及を通じて多様な人財が輝くことを実現します。
- ※7 健康経営方針を実現するために、会社が取組みむ具体的な健康経営施策を落とし込んだ体系図。施策の進捗把握や効果の確認に活用していくもの。

以上

本件に関するお問い合わせ先
< 報道関係 > グローバル広報オペレーション部門 TEL：03-6836-3333
< お客様 > お客様相談室 TEL：0120-39-2936